

口腔ケア時の誤嚥を予防する『水を使わない口腔ケア』 — 口腔ケアの必要性と最新の手技 —

講師から

口腔ケアを行うことで要介護高齢者の誤嚥性肺炎を予防できることが報告されている一方で、洗浄水を用いた口腔ケアを行うと、細菌を含んだ液体を誤嚥させてしまい、医原性の誤嚥性肺炎を引き起こす危険性も指摘されています。われわれが開発した『水を使わない口腔ケア』は、洗浄水の代わりに流動性の低い「お口を洗うジェル」を用いることで誤嚥を予防しつつ、汚染物を軟化させ、「口腔ケア用吸引管」で口腔外に回収することで、細菌や汚染物を素早く口腔外へ排出でき、口腔ケア時の誤嚥を予防する方法です。今後、「水を使わない口腔ケア」は口腔ケアの標準的な手技になるものと期待しています。本セミナーでは、口腔ケアの必要性、『水を使わない口腔ケア』の具体的な手技や症例をご紹介します。

と き： **2023年5月27日（土）** 午後3時～5時

講 師： **角 保徳 先生** （東京医科歯科大学う蝕制御学分野非常勤講師
松本歯科大学客員教授、岩手医科大学客員教授）

と ころ： **プラザホープ 定員50名**（先着順）

（和歌山市北出島1丁目5-47 TEL073-425-3335）

+

Zoomミーティングによるライブ試聴 定員100名（先着順）

対 象： **歯科医師、歯科衛生士、看護師、介護職員等**

参加費無料

※ Zoom 参加者には5/24（水）午後メールにて招待 URL をお送りする予定です。

※ 研究会当日（土曜）は協会事務所は無人です。当日のご連絡は hokeniwkym@gmail.com までメールでお願いします。

【申込方法】 ※5/22（月）までにお申し込みください。

右のQRコードもしくは下記URLからお申し込みください。

申込フォーム <https://forms.gle/zgX7sgibAFzTVfPJ7>

申込フォームからのお申込みができない場合は、電話、FAX（下記申込書をご利用ください）、メールでも受付いたします。



和歌山県保険医協会事務局行（FAX 073-436-4827）

5/27（土）口腔ケア時の誤嚥を予防する『水を使わない口腔ケア』参加申込書

参加者氏名 _____ 連絡先電話番号 _____

所属団体または施設名 _____ 職 種 _____

参加方法 会場 Zoom メールアドレス
(どちらかに○を) (WEB 参加者のみ) _____

主催／和歌山県保険医協会 和歌山市八番丁11番地日本生命和歌山八番丁ビル8階

電話：073-436-3766 FAX：073-436-4827 メール：hok-wakayama@doc-net.or.jp

すみ やすのり
角 保徳先生のご紹介

現 職：東京医科歯科大学う蝕制御学分野 非常勤講師
松本歯科大学、岩手医科大学 客員教授

学 歴

昭和56年 東京医科歯科大学歯学部卒業
昭和60年 名古屋大学大学院医学研究科修了（医学博士）

職 歴

昭和61年 名古屋大学医学部助手
平成2年 名古屋大学医学部講師
平成2年 小牧市民病院歯科口腔外科部長
平成16年 国立長寿医療センター 先端医療部口腔機能再建科医長
平成23年 国立長寿医療研究センター 歯科口腔先進医療開発センター
歯科口腔先端診療開発部部長
平成26年 国立長寿医療研究センター 歯科口腔先進医療開発センター
センター長
令和4年 国立長寿医療研究センター 定年退職

著 書

超高齢社会のための『専門的口腔ケア』要介護・有病者・周術期・認知症への対応
角 保徳 編著 大野友久、守谷恵未著 医歯薬出版 2017年
一からわかる抜歯の臨床テクニック 第2版 角 保徳 著 医歯薬出版 2017年
臨床口腔外科学——一からわかる診断から手術
角 保徳、樋口勝規、梅村長生、柴原孝彦 医歯薬出版 2016年
プロフェッショナルシリーズ お年寄りに優しい治療・看護・介護8 口腔ケアのプロになる
角 保徳 医学と看護社 2013
歯科医師・歯科衛生士のための専門的な口腔ケア～超高齢社会で求められる全身と口腔への視点・知識～
角 保徳 医歯薬出版 2012年
新編 5分でできる口腔ケア—介護のための普及型口腔ケアシステム
角 保徳 医歯薬出版 2012年
一からわかる抜歯の臨床テクニック 角 保徳 医歯薬出版 2008年
一からわかる口腔外科疾患の診断と治療
角 保徳、樋口勝規、梅村長生 医歯薬出版 2006年
5分でできる口腔ケア：介護のための普及型口腔ケアシステム
角 保徳、植松 宏 医歯薬出版 2004年
“誰でもできる高齢者の口腔ケア”ビデオ 角 保徳 中央法規出版 2003年